

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って、環境にやさしい学校づくりと、生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い、児童・生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和3年5月25日

学校名 福井市越廼中学校

校長氏名 野坂 訓由

1 今年度の目標（学校の約束）

- ①越廼地区の環境や環境保全について学習します。
- ②学校で、節水・節電に努めます。
- ③地域と連携し、清掃・美化活動等を行います。

2 取組内容

①環境学習

- ・総合的な学習（越廼PR）で、越廼の環境について考え、向上発展に向けて活動します。

②節電・節水の取組

- ・理科や技術の学習で、学校に設置された太陽光パネルについて学び、自然エネルギーについて考えます。

③清掃・美化活動

- ・地域やPTAと協力して、資源回収や地域の清掃活動を実施します。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。）

- ①の総合的な学習（越廼PR）では、地域の活性化について幅広い年代の方々と話し合う場を設け、状況を多面的に捉え計画する力を培う。

（多面的に考える・コミュニケーション・ビジョンを描き計画する）

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 越廼中学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ① 越廼地区の環境、地球環境や環境保全について学習します。 ② 節水・節電に努めます。 ③ 地域の特徴的な植物である水仙の栽培を行います。	
2 取組内容 ① エネルギー資源学習 技術の時間に原子力発電や太陽光発電等の日本のエネルギーについて学習しました。電気を作ることの難しさを知り、効果的な利用法や省エネの推進が大事であることを理解し、省エネに繋がる行動について自分たちができることを考えました。 ② 節水・節電の取組 掲示によって使わない水は止め、使わない電気は消すことの周知を図りました。 ③ 地域との連携 地域の方や保育園児・小学校と連携して、越廼地区特産の植物である水仙の球根を植え付けました。また、花壇保持整備を奉仕作業として行いました。	
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ③の水仙の栽培では、球根の植え付けや福井駅前での鉢植えの配布を行う。その際、保育園児、小学生、地域の方々にも協力を得ながら取り組む。幅広い年代の人と接し、互いに協力する力や、率先して参加する態度を養う。（協力・参加）	
3 見直し	【具体的効果】 ・生徒たちは、効果的にエネルギーを利用したり、節水、節電に取り組んだり、地域と連携して自然愛護の活動をしたりすることが、持続可能な社会を作り上げていくことに繋がることを実感しました。 【改善点】 ・自然環境調査をはじめとして、取組について適宜環境アドバイザーなどの専門家の意見を仰いで、活動の充実を図っていきたい。 ・エネルギー資源の効果的な利用法、省エネの推進、地域との連携活動などについて、生徒同士の声かけや、教員から生徒への積極的な呼びかけを、更に進めていきたい。

